



越谷南ロータリークラブ会報

会長 岩淵秀一 幹事 染谷宗一 会長エレクト 小林光蔵

R I 会長テーマ 「奉仕を通じて平和を」

クラブ会長テーマ 「奉仕を楽しむ為に60名会員の達成を」

平成24年9月13日第1875回例会

ロータリーソング斉唱「手と手をつないで」

ゲスト・ビジター紹介 ガバナー補佐 関森初義様

市民祭り実行委員長

金沢重和様

市民祭り事務局長

中村将義

会長挨拶

9月8日には上尾市まで奉仕プロジェクト部門セミナーに行きまして来ました。出席者は私岩淵・小林エレクト・二川職業奉仕委員長・野呂田新世代委員長の4名で参加致しました、後日報告頂けるもの



岩淵秀一会長

と思います。出席して頂いた皆様には有難う御座いました。又、9月7日には、八潮みらいロータリークラブ合併認証伝達式が浅草ビューホテルで有り染谷幹事と二人で行って来ました。八潮中央RC・八潮シティRC・草加21RC、の3クラブが合併して出来たクラブです3クラブ合わせて、会員は26名でスタートということです、これから頑張って大きなクラブにして頂きたいと思ひます。

今日は第二週目の例会です、また越谷の歴史の続きをお話します。

今日は、越ヶ谷地区の地名おこりです。

江戸時代以前は、現在の出羽地区や荻島地区(袋山を含みます)

かざあげ

それに越ヶ谷・瓦曾根・花田・岩槻市鉤上などの広い地域を「越ヶ谷郷」呼んでいました。この越ヶ谷の地名に関しては、関東の武士団である千葉氏の系図のなかに、今からおよそ

こしがや

900年ぐらい前の人と見られる『古志賀谷』という人の名が載せられています。

当時の人はそこに住んでいる土地の名を苗字としていたので、越ヶ谷は古くからの地名であったことがわかります。

又今から420年ほど前の永禄5年(1562)という年に、関東

ほうじょう

を支配していた小田原の北条氏が、葛西(現在の葛飾区や江戸川区など)の本田という武士にあてた文書に越ヶ谷・

とねり

たいごう

舎人(現在の足立区の一部)は大郷(大きく広い土地)であると書かれています。

その後、徳川家康が関東に入国し、やがて天下をとると、中山道や東海道など、江戸中心とした街道を整備し、人馬の中

しゅくば

継ぎ所である宿場をとりたてました。当時は馬や人が荷物や旅人を運んだので、この馬や人の疲れを防ぐため、少なくとも二里(八キロ)か三里ごとに、人馬を交代させたり、旅

きゅうはく

人を休泊させる必要があったのです。このとき、瓦曾根から四町野にかけての道中筋(後の日光街道)に人工によるあらたな家並みがつくられ、宿場が設けられました。

つまり四町野や瓦曾根などから、新たに独立した町がここに作られたわけです。そしてここが越ヶ谷郷の中心であるとし

ごうめい

て、この地の名を郷名である越ヶ谷の名をとって、越ヶ谷町と名づけました。

関東に入国した徳川氏は、広い地域の呼び名である郷や庄をなくし行政組織である沢山の独立した村を作ったわけで、このときから「越ヶ谷郷」という郷名はなくなったのです。

ところで「コシガヤ」の地名はいろいろ言われていますが「コシ」とは腰とも書かれ、山や丘などのふもとをさし「ヤ」とは湿地などの低い土地をさすそうです。すると越ヶ谷の「コ

ひやくかんのん

さぎやま

シ」の上にあたるものは、赤山の百観音や野田の鷲山のある武蔵野台地(赤土の高い土地)にあたります。そして「ヤ」とはその台地のふもと(コシ)にあたる低い土地ということになります。こうして台地のふもとにあたる広い地域が「コシガヤ」と呼ばれたと考えられています。

参考文献

越谷の歴史物語(第二集)

幹事報告

染谷宗一幹事

1. 地区よりインターアクト委員長会議の案内が来ています。
2. 地区より高校生海外派遣団員募集(インターアクト)の案内が来ています。

3. 国際ロータリー日本青少年交換委員会よりかつて青少年学生だった皆様を青少年交換学友と正式によぶことになりましたと案内が届いています。
4. 地区より「韓国 3750 地区友好地区 25 周年記念地区大会参加ツアー」の案内が来ています。
5. 地区よりガバナー月信原稿公募の願いが来ています。
6. 地区より青少年交換学生報告会の開始時間の変更の案内が来ています。
7. 越谷南ロータリークラブのホームページがすでにリニューアルされています。皆様のご意見を伺いながらより良い形にしたいと思っておりますので皆様のご指導よろしくお願いたします。それに伴い各委員会の活動報告・写真等は、事務局に積極的にお願いいたします。
8. 宮古東ロータリークラブ様よりサンマを頂きました。詳細については幹事までお願いいたします。



委員会報告

委員長 石塚一男

◇フレッシュ会員勉強会開催のご案内

日時 平成24年10月4日(木)午後6時30分より
 場所 新越谷西口 「砂場」 会費 4,000 円
 議題 グラブ例会について

3分間スピーチ

ロータリー情報委員会

浅水委員

- 1 新会員の皆さんについては、近々、研修が予定されています。なるべく堅苦しくない楽しいものになれば良いと思います。今日は、その予習というか研修ってどんなことを学ぶのかということで、お話しをしたいと思います。



私が入会して感じたのは、「ロータリーって何か知らないけど、良く歌を歌うんだな」という点と「訳の分からないいろいろな会合があるな」という点でした。歌のことは、ロータリーの歴史が好きなお話してもらおうことにして、まずは、クラブの会合の様々についてお話しします。クラブ内の会合には、以下のものがあります。

- ① **理事会** すべての議案に関する先議権を持ち、クラブ事項に関する最終決定権を持つ。通常の組織では、総会が最終決定権を持つが、ロータリーの特徴の一つ。
- ② **クラブ協議会** クラブのプログラムと活動・下院教育について協議するクラブ会員全員の会合。年に4から6回開催される。地区協議会直後(エレクト)・年度

計画・ガバナー公式訪問前・公式訪問中・地区大会のあとなど

- ③ **クラブ討論会** 奉仕活動・クラブ管理・委員会活動などの問題点について自由に意見を述べ合う討論会。結論を導き出す必要はない。
- ④ **炉辺談話・家庭集会** 少人数で開く非公式な談話会。話題はロータリーに限定されない。アットホームな雰囲気です。話しやすい雰囲気を持つ。新会員の情報提供するために1935年に始まるがこれに限られるものではない。
- ⑤ **年次総会** 役員選挙のため毎年12月31日まで開催する。

- 2 もう一つ、これは、今もってなじめないのが綱領唱和です。何か怪しい団体、カルト的な匂いがしますよね。しかし、これも、怖がる必要はありません。いわば、日本国憲法前文と同じであり、ロータリーという組織の根本理念を定めたものにすぎません。これに背くと切腹とか、退会させるとか、そのようなものではありません。呪文みたいな日本語で唱和しますが、どこかの本に、一言で言うと「それぞれの会員の企業活動の根本に奉仕という理念を持ち、それを、磨き上げること」だと書かれていました。なるほど、ややわかりやすいかも知れません。しかし、奉仕の理念を大事することは分かったが、奉仕活動をしろとは言っていない。我々は、奉仕活動を必死にやっていて、それこそが我々のプライドでしょうが。そこら辺はどうなっているんだ。ここまで来ると、到底、私のような若輩の小物が語れる話ではないのですが、一つだけ言えるのは、クラブ内(例会)で奉仕の理念を学んで、地域社会・国際社会で、奉仕を実践することがロータリーとされてきた。「入りて学び、出でて奉仕せよ」という考え方は、実は、ロータリーのスタートの時点ではなかったのです。続きはまたいつかお話ししたいと思います。

スマイル報告

ガバナー公式訪問には会長はじめ皆様には大変お世話になりました・・・関森ガバナー補佐、関森ガバナー補佐、JC金沢さん中村さん、ようこそ・・・岩淵
 関森ガバナー補佐ようこそ・・・中島、神谷
 関森ガバナー補佐市民祭り実行委員会、金沢さん中島さんようこそ・・・佐藤(陽)
 ゲストの方々ご苦勞様です・・・仁多見
 お客様ようこそ・・・染谷、浜野、木佐、水町、野呂田、深井、飯泉、池田、浅水、中村、加藤、中尾
 野呂田さん卓話ありがとうございます・・・加藤、中尾、田中、久木野、斎藤、清村、中野
 JCの皆様市民祭りにむかい頑張ってください・・・小林(光)
 雨が欲しいですね・・・吉田
 持病で本日は欠席の予定でしたが良薬のお陰で皆様お顔を拝見出来て幸を感じました・・・石野
 本日越谷ハートフルクリニックにて健康診断の為、朝から何も食べていません。おなか減りました・・・遠山
 10月4日(木)砂場でフレッシュ会員勉強会出席をお願い致

します・・・石塚
越谷ロータリーカップ御苦労様でした・・・糸賀
結婚祝いありがとうございます。結婚から63年になります。
二人仲良くいます・・・岸田
浜さんダイエット成功おめでとう・・・二川
浜野さん、木村さん、本田さんダイエット成功おめでとう・・・
石田

出席報告

例 会 日	平成24年9月13日		
会 員 数	52名	出席	34名
出席免除者	12名	欠席	18名
出 席 率	85.00%	前々回MU	0名
MU修正率	—	会報担当：荒井	

————— クラブプロフィール —————
☆姉妹クラブ 国際ロータリー第3460地区
台中南区扶輪社（中華民国台中市）
☆例 会 日 毎週木曜日（PM0：30～1：30）
☆例会場・事務局 〒343-0842
越谷市蒲生旭町10-14 中野ビル2階
TEL 048-987-5761
FAX 048-987-5762
E-mail info@koshigayasouth-rc.jp